

5月

令和元年5月1日

那覇市ボランティア・市民活動センター情報

[発行] 社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会 TEL.098-857-7766 FAX.098-857-6052
〒901-0155 那覇市金城3-5-4 (E-mail) info@nahasyakyo.org (URL) http://www.nahasyakyo.org

QRコードで
市社協情報を
ゲット!!



ボランティアセンターだより

はいさい!
はいたい!

私達がボランティアコーディネーター
CSW(コミュニティソーシャルワーカー)です!



ボランティアコーディネーターは、ボランティア活動をしたい方と必要とされている方との**出会いのお手伝い**から、ボランティア・市民活動団体への活動支援をコーディネートしています。ボランティア・市民活動のご相談や具体的な活動支援、ボランティア・市民活動センター情報の発信、地域人材の育成など、地域における福祉教育の推進を行っています。

CSW(コミュニティソーシャルワーカー)は、生活する上でちょっとした困り事や福祉課題を抱えている人の相談に応じて、問題解決に向かうためのお手伝いをする『**個別支援**』と、子どもから高齢者まで、みんなが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、見守りや支え合いのネットワーク作りを進める『**地域づくり**』を行っています!

本会では、4つの地域(那覇、真和志、首里、小禄)ごとにCSWを配置しており、『市民の笑顔あふれる支えあいのまち なは』を目指して日々地域を走り回っております。

皆さんと顔の見える関係を大切に、一緒に地域づくりを進めてまいりたいと思いますので、地域で見かけた際には、私達に気軽にお声がけください!(ボランティアコーディネーター・CSW一同)



社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会

コミュニティソーシャルワーカー通信

地域をつなぐ

CSW (コミュニティ
ソーシャルワーカー)
とは?

生活する上でちょっとした困り事を抱えている人の相談に応じて、解決に向かうためのお手伝いをする『個別支援』と、子どもから高齢者まで、みんなが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、見守りや支え合いのネットワーク作りを進める『地域づくり』を行っています!

NO.70

地域交流「古波蔵ウシジャー豆腐作り体験」

3月31日(日)、古波蔵むつみ会館でウシジャー豆腐作り体験が行われました。ウシジャー豆腐とは、枠にはめて固める四角い豆腐と違い、布に入れ重石を載せて固める豆腐で写真の様に丸い形をしていて、古波蔵では昔よく作られていたそうです。この日は、以前、豆腐作りをしていた方と地域の方々が協力して子ども達に豆腐の作り方を教えることで、世代間交流にもなりました。子ども達は、石臼で豆を挽く体験やニガリを加えて“液体から固まっていく様子”を見て興奮をしていました。最後に完成したウシジャー豆腐とゆし豆腐を試食し、美味しく出来ていた事に参加者全員で喜びを分かち合いました。(真和志地区CSW:阿嘉)



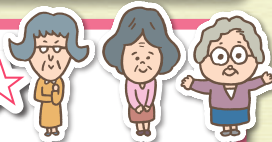
石嶺団地自治会「野草で作る炊き出し訓練」へ参加しました!

「備えあれば憂いなし」ということわざがあるように、いざという時のために防災にも日頃からの備えが大切です。

小雨がちらつき春めいた3月10日に、石嶺団地自治会において北中城村防災コーディネーターの鈴木伸章氏を講師に迎え、「**食べられる野草で作る炊き出し訓練**」が開催されました。参加者が公園で摘んできたシロツメクサやたんぽぽなどの野草をアルファ米(防災食)の入った鍋に入れ、サバ缶で味付けした防災食のボロボロジューシーを作り、通常の防災食のおかゆと食べ比べをしました。あまりの美味しさにおかわりをする人の姿も見られ、親子連れや団地外からの地域住民の参加など、地域を挙げての炊き出し訓練となりました。海拔100m以上の首里地域でも防災の意識が高まっています。皆様の地域でも、日頃からの「備え」を心がけてみませんか?(首里地区CSW:仲程)



『お節介なおばちゃん応援団』が地域で見守っています☆



あふれる笑顔で熱い思いを語ってくださった金城喜美代さん。平成30年11月に産声を上げた『お節介なおばちゃん応援団』は、金城さんを中心とした経験豊富な6人のおばちゃん達で結成されました。“地域のつながりで子どもを育てる”をモットーに、特に若くして出産した母親達の相談にのり、必要な支援につなげたり情報を提供したりと、一人一人に寄り添った活動をしています。『子ども時代は、皆が楽しく幸福であってほしい。』との思いで、ゆるやかに自分達のできる範囲で、でも一生懸命楽しく活動している応援団を、社協としても精一杯後押ししていきます!(那覇地区CSW:保良)



この広報誌は、共同募金の配分並びに皆様からの社協会員費によ



ボランティアアラカルト

4/4春休み♪コープおきなわ&那覇社協協働企画 ＝おでかけチムドンスクール(お野菜収穫体験)＝

「今日から一番好きな野菜はにんじんだよ～」と嬉しい声をきかせてくれたのは、お野菜収穫体験に参加した、子どもの居場所(子ども食堂等)を利用する子ども達です。今回の企画は、糸満市喜屋武の産直農家の大保さんとコープおきなわ那覇西ブロックの全面的な協力のもと、自然豊かな畑で育つ人参堀りを体験し、食育と野菜の美味しさを知る機会として開催しました。

初めての収穫体験で、両手いっぱいのお野菜を大事そうに抱える子ども達の様子や、採れたてのピーマンや人参スティックに味噌ディップ(※下記事の味噌)を付けて我先にと食べる姿に、大保さんは「農家にとって何よりも嬉しいこと!」と満面の笑顔でした♪(子どもと地域をつなぐサポートセンター糸:城間)



今年もおいしい「手作り玄米みそ」頂きました😊

「手づくりみそ」と言えば、「JAおきなわ小禄支店女性部!」と思い浮かぶほど、毎年おいしいみそを頂いています。今年も「JAおきなわ小禄支店感謝祭」における売上金の一部の寄付と、女性部手づくりの玄米みそ100個をご寄贈してくださいました。

煮てもよし、焼いても良しの「手づくりみそ」は市内の高齢者世帯や子ども支援団体等の食卓へお届けします☆とても心温まるお気持ちに感謝いたします。ありがとうございました!(小禄地区CSW:石垣)

第2回生活支援サポーターお茶会in小禄

高齢者の生活を支えるサポーターさんとお茶会と題した交流会を行いました。前半は他団体の活動事例としてNPO法人ファミリーサポート愛さん会の平良博子さんによるミニ講話。後半はティータイムを楽しみながら、自己紹介や活動に対するそれぞれの想いなどを話し合いました。参加者から「講師の話聞いて感銘を受けました。今後の支援活動に活かしたい。」「仲間を見つけることが一番ですね!」など、ご感想をいただきました。次回も美味しいコーヒーや紅茶をご用意して、コーディネーター職員一同お待ちしております。(地域福祉課:神田)



友利とモーリ・おっさん二人の写真展

「電動車いすの高さから写し出す風景!!友利とモーリおっさん二人の写真展」と銘打った写真展が6月1日(土)、2日(日)の二日間、沖縄県立図書館4階ホールにて開催されます。

入場は無料。ご来場の皆様へマル秘プレゼント企画も考えているそうです☆

写真を通して身体障がいに対する差別や偏見をなくしたい。お二人の活動は沖縄県内に留まらず、県外や海外でも高い評価を得ています。ぜひ遊びに来てくださいね!

♪ボランティアを募集しています♪詳しくは那覇市社会福祉協議会(098-857-7766)までご連絡ください。(小禄地区CSW:上原)



インフォメーション

『第4次那覇市地域福祉計画・第2次那覇市地域福祉活動計画』策定



平成27年3月に策定された『第3次那覇市地域福祉計画』が平成30年度に計画期間を終え、このたび『第4次那覇市地域福祉計画』そして、前計画に引き続き、那覇市と那覇市社会福祉協議会が一体となり地域福祉を推進することを確認し『第2次地域福祉活動計画』が策定されました。

前計画の主要な取り組みである「地域見守り隊」は現在42ヶ所で活動中です。更に平成30年度からは行政より地域見守り隊へ補助金による支援も実現しました。

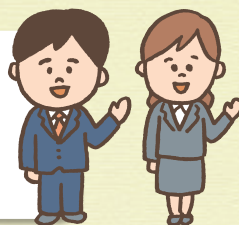
今回の『第4次那覇市地域福祉計画・第2次那覇市地域福祉活動計画』では、更に地域見守り隊の活動を広め、重層的な見守り活動をこれまで同様に自治会、民生委員・児童委員、地域包括支援センターと連携し進めます。

本会では、これまでの地区コーディネーターをCSW(コミュニティソーシャルワーカー)と名称を新たにし、個別の支援と地域活動の支援を一体的に取り組み、制度の狭間にある生活課題や地域課題の解決を目指します。

ボランティア募集

☎098-857-7766

ボランティア活動希望の方は、ボランティアセンターへの登録と活動保険加入をお願いしております。



ボランティア担当: 神田・高橋

情報の見方 ①活動内容 ②日時 ③場所 ④駐車場 ⑤人数 ⑥条件 ⑦備考

1.電気機器の設定サポートボランティア募集

那覇市古島にお住いの視覚障がい者当事者宅にてWi-Fiとテレビをつなげて(接続)くださる方を探しています。また、スマホの音声出力設定についてもみていただきたいので、電気機器に詳しい方、お待ちしております!

①電気機器の設定 ②13時以降いつでも ③那覇市古島 ④なし ⑤1名 ⑦男女どちらでも構いません

2.書き損じハガキ&使用済み切手の提供・協力をお願い

那覇市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センターでは、書き損じハガキや使用済み切手、テレホンカード・交通カードを換金し、在宅で生活している障がい(児)者へ紙オムツ券をプレゼントしています。昨年度も継続的に参加協力くださっている企業・団体・個人様方がいらっしゃいますが、紙オムツを必要とされている方々も増えてきている状況です。ご家庭や職場にございましたら、提供のご協力をお願い致します。また、企業・団体様方へは、収集に使用する‘ボランティアBOX’の設置も行っておりますので、上記電話番号へ一報いただけますと幸いです。

ボランティアBOX 取組団体(先月受付団体)

1	医療法人瞳会 外間眼科	2	那覇市消防局総務課	3	那覇市こどもみらい課	4	那覇市中央公民館
5	米元建設工業 株式会社	6	イオン那覇店	7	デイサービス カラダラボ		※順不同

※企業・団体様を対象に収集ボランティアの詳細説明も行います。ご希望の際は、857-7766(担当:神田・高橋)までお電話ください。訪問日程など調整させていただきます。

お気軽に
お問い合わせ
ください。

那覇市ボランティア・市民活動センター

☎098-857-7766

〒901-0155 那覇市金城3丁目5番地の4
(那覇市総合福祉センター内)

E-mail 7766volu@nahasyakyo.org

FAX.098-857-6052